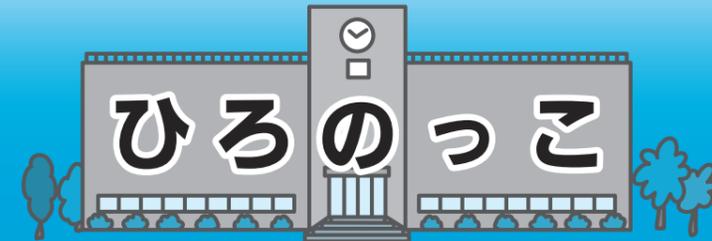




学校給食に使用する食材については、毎日放射性物質の検査をしています。検査結果は、毎週ホームページに掲載しています。

児童・生徒数			
小学校	94人	中学校	51人
幼稚園	40人	保育所	20人
児童館	34人	H26.11.25現在	

- ・ 広野町教育委員会事務局： ☎0240-27-4166
- ・ 広野中学校： ☎0240-27-3224
- ・ 広野小学校： ☎0240-27-2332
- ・ 広野幼稚園： ☎0240-27-2221
- ・ 広野町保育所： ☎0240-27-2345



お菓子ちょうだい!ハロウィーンの仮装 広野町保育所



10月31日(金)、広野町保育所の児童15人が、ハロウィーンの仮装をして広野町役場などを訪問しました。役場では、児童たちが町長室や総務課などのカウンターで「お菓子ちょうだい!」と声をそろえ、町の職員からお菓子をもらってホクホク顔でした。

作って楽しい☆飾ってかわいい コットン人形できた! 広野町児童館



10月27日(月)、ふわふわの茶綿(オーガニックコットン)と綿のガクを使ってコットンベイク作りをし、お気に入りの人形ができました。世界で一つの宝物になり、最高です。教えてくださった広野のママさんたちありがとう!あったかい触れ合いができて良かったです。

体験学習で町役場を訪問 広野中学校



広野中学校の1年生が、9月29日(月)、体験学習で広野町役場を訪れました。町幹部職員から「広野町の復興の現状と未来について」という話を聞いた後、町議会の議場を見学して記念撮影もしました。

いろんな魚を見て来たよ 広野幼稚園



10月23日(木)、遠足で「アクアマリンふくしま」に行ってきました。いろいろな魚を見て驚いたり、知っている魚を見つけて喜んだりしていました。特にトドの迫力ある動きにはあちこちから歓声があがっていました。タッチプールでは実際にヒトデに触れることも体験してきました。

芸術の秋、読書の秋 広野小学校



10月の授業風景です。
2年生は、図工の時間に版画に取り組み、紙版画で自分の顔を表現しました。どんなふうになるかを考えながら、紙を切って台紙に張り付けて、色画用紙に印刷し、一人ひとりの個性が豊かに表現された素晴らしい作品ができました。
4年生は、国語の時間に「ごんぎつね」を教材にしていました。この作品は、昔から教科書に載っている不朽の名作です。クライマックスのごんが兵十に火縄銃で撃たれてしまう場面について、子どもたちがそれぞれの考えを発表していました。

アカデミー通信



↑高円宮杯U-18プレミアリーグで戦う JFAアカデミー福島チーム

U-18プレミアリーグ 途中結果報告 JFAアカデミー福島

私たちが出場している高円宮杯U-18プレミアリーグも18節中15節が終了しました。現在、10チーム中7位に位置し、チームは来シーズンへのリーグ残留争いの中にいます。残りの3試合をチーム一丸となって戦い、3連勝で今シーズンが終えられるように頑張っていきます。
リーグ残留を決めて、来年も福島県での試合開催ができるように頑張っていきますので、応援よろしくお願ひします。



↑広野町保育所の運動会

◆問い合わせ
広野町保育所
☎0240-27-12345

◆平成26年度 保育料の助成について
町では、原子力災害により避難先市町村の認可保育所および認定子ども園内保育所に入所している児童の保護者に対し、申請に基づき保育料の2分の1の助成を行っています。
助成期間は、平成26年4月分から平成27年3月分までです。
詳細については、お問い合わせください。

◆問い合わせ
広野町教育委員会事務局
学校教育課
☎0240-27-4166

◆広野町被災児童生徒就学援助の申請について
広野町では、昨年度に引き続き東日本震災により被災した広野町児童生徒への就学援助を実施しています。
対象は、平成23年3月11日に広野町に住民登録のあった子どもであって、震災の影響で経済的理由により小学校・中学校への就学が困難と認められる児童生徒です。
申請は、原発避難者特例法により避難先の市区町村に申請をしていたことになりませんが、避難先の市区町村の認定要件により該当とならない場合がありますので、その場合は広野町教育委員会へご相談ください。
なお、平成27年度以降については、従来の「要保護・準要保護児童生徒就学援助制度」により、生活保護もしくはこれに準ずる程度の生活困窮世帯の児童生徒に対してのみ就学援助を実施する予定です。